

## プロから学ぶ職業体験×デジタルツイン×知育アプリの 3社が EXPO2025 大阪・関西万博『こども万博』で共創 「子・クリエーション」をテーマに1月23日（イチ、ニ、サンのアがる日）始動

日本最大級のママコミュニティ（会員数約2万人）と、地域密着型おしごと体験イベント「みらいのたからばこ」を運営する株式会社ママそら（所在地：東京都港区 代表取締役：奥田絵美、以下ママそら）は、デジタル空間やeスポーツを活用して地域課題を解決する株式会社 Meta Osaka（所在地：大阪府大阪市、代表取締役：毛利英昭、以下 Meta Osaka）と、子ども向け知育アプリ「ごっこランド」（累計700万DL）を展開する株式会社キッズスター（所在地：東京都渋谷区 代表取締役：平田 全広、以下キッズスター）と共に、2025年10月10日・11日に EXPO2025 大阪・関西万博の EXPO メッセ「WASSE」にて開催する「未来のトビラをひらく『こども万博』」において、三社共創プロジェクトを展開することをお知らせいたします。本プロジェクトでは、デジタル技術を活用した地域課題解決のノウハウ、全国規模のママコミュニティネットワーク、700万人が体験した知育アプリの知見を融合し、子どもたちの夢を360度の視点でサポートしてまいります。

子どもの夢を3つのチームがチカラを合わせて応援します！



## | 共創のテーマは“子・クリエーション”

2022年にスタートした「こども万博」は、これまで全国7会場で累計4万人を動員し、子どもたちの夢を応援するイベントとして成長してまいりました。今回、Meta Osaka、ママそら、キッズスターの3社は「子・クリエーション」をテーマに、子どもたちの選択肢をさらに広げ、より豊かな体験機会を創出することを目指し、新たな共創プロジェクトを始動いたします。

## | Meta Osaka 代表取締役 毛利 英昭コメント

大阪・関西万博の最終週末に「こども万博」を開催できることに、大きな期待と責任を感じています。この特別な機会に、地域密着型おしごと体験イベント『みらいのたからばこ』を手がけるママそら様、累計ダウンロード数が700万以上の社会体験アプリ『ごっこランド』を展開するキッズスター様とタッグを組み、今までにない価値を創出したいと考えました。夢スピーチコンテストやこども縁日といったこども万博のメインコンテンツに加え、両社の知見を活かした多彩な職業体験プログラムを提供することで、子どもたちにより豊かな体験と可能性を届けてまいります。



## | こども万博実行委員会委員長 手塚 麻里コメント

こども万博は『子どものために！』という想いのハブとなり、子どもたち自身が夢をカタチにし、大人たちが全力で応援する場です。日常では出会えない発見や人との出会いを通して、子どもたちの未来の可能性を広げるきっかけを創出したいと考えています。特に今の日本の子どもたちに求められる主体性を育むため、自ら考え行動する楽しさを体感できる場づくりを大切にしています。『未来の自分にワクワクできる社会の実現』に向けて、子どもたちが主体的に関わる面白さを体感し、生きる力を育むとともに、一人でも多くの子どもたちが実績を作れる場として活用してほしいと願っています。



## 「みらいのたからばこ実行委員会委員長（ママそら COO）見谷 麗コメント

みらいのたからばこでは「地域共創で叶えるウェルビーイング」な社会の実現を目指し、日本が誇る多様な業界のプロフェッショナルから直接学ぶおしごと体験を提供しています。今回、普段からこどもたちに夢と希望を届ける活動を続けてきた3社の共創によって生まれる化学反応から、かつて万博を見た人々が憧れを抱き未来を描いたように、ここでの体験がこどもたち、関わる全ての方々の中で輝く思い出となるような場としたいと考えています。万博をきっかけに、そのつながりや想いが波紋のように広がり、万博を超え、未来に育まれる場となることを心から楽しみにしています。



## 「キッズスター 取締役 金城永典コメント

弊社は「子どもの“夢中”を育て、応援する」というミッションのもと、社会体験アプリ『ごっこランド』を通じて、地域・経済格差無く、誰もが・いつでも・どこでも、楽しみながら社会の仕組みや産業を学べる世界を目指しています。今回、この世界観を表現したリアルイベント『ごっこランド EXPO』を、【子・クリエーション】を通じて大阪・関西万博で実施します。子どもたちには、様々な業界のリーディングカンパニーが監修する質の高いワークショップを体験することで、企業の社会的役割を学んだり、働くことの素晴らしさを感じてもらいたいです。保護者の方には、子どもが夢中で取り組む様子を見守り、応援していただく、そんな場を作りたいと考えています。



### <未来のトビラをひらく「こども万博」概要>

- 日時 2025年10月10日（金）・11日（土）
- 会場 EXPO メッセ「WASSE」
- 主催 こども万博実行委員会（株式会社 Meta Osaka・株式会社こども Candy）
- 来場予想 5000名（2日間）
- 対象年齢 未就学児～小学生
- 入場料 無料（一部有料）
- こども万博公式サイト <https://kodomo-banpaku.com/>

## | 主なコンテンツ

- ・夢スピーチコンテスト
- ・夢の絵コンテスト
- ・夢をカタチにする企画（仮）
- ・こども縁日（子どもたちが店長として接客体験）
- ・おしごと体験
- ・ステージプログラム



## | Meta Osaka について

「大阪を『世界一おもしろい都市（まち）』にする」を旗印に、デジタル技術を活用したオリジナルメタバースの開発や、WEB3などのインターネットビジネスによるサービス提供を行っています。なんばパーク内「e スタジアムなんば本店」の「メタバースサロン」の企画運営や、全国で累計4万人を動員した「こども万博」を主催。デジタル技術を通じて地方自治体や地域の課題解決、経済活性化に取り組んでいます。

## | ママそらについて

2013年の創業以来、全国に12支部、世界2支部、約2万人の会員を有する日本最大級のママコミュニティを構築。行政や企業と共に子育てサポート事業、女性のキャリアサポート事業、PR・マーケティング事業を展開。2023年より「すべての子どもたちにワクワクを」をテーマに、産官学連携で子どもたちの夢や希望、職業観を育む、地域密着型おしごと体験イベント「みらいのたからばこ」を主催。2030年までに全国での展開を目指しています。

## ｜キッズスターについて

「子どもの夢中を育て、応援する」をミッションに、子ども向けの知育・教育アプリを開発・運営しています。代表的なプロダクトである社会体験アプリ「ごっこランド」は、累計700万ダウンロードを突破し、子どもたちが「ごっこ遊び」を通じて職業や社会の仕組みを楽しく学べる場を提供しています。また、全国のショッピングモール等で実施している親子で楽しめるリアルイベント「ごっこランド EXPO」など、多彩な事業を展開しています。

## ｜みらいのたからばこ実行委員会

団体名：みらいのたからばこ実行委員会

統括：奥田 絵美

住所：大阪市北区梅田 1-3-1 大阪駅前第1ビル8F5号

H P：<https://mirainotakarabako.com/>

お問い合わせ先：実行委員長 見谷 (mitani@mirainotakarabako.com)